

平成 22 年度 東京都同窓会定期総会開催報告

6月6日(日)四谷のスクワール麹町において麻布大学東京同窓会が開催されました。

小川智徳会長のご挨拶に続き足達卓治(昭和23年卒業)、飯塚武文(昭和30年卒業)、深谷幸作(昭和32年卒業)の先生方に麻布大学同窓会からの感謝状と記念品が来賓の浅利昌男獣医学部長から伝達されました。

表彰理由は平成12年当時の麻布大学同窓会では足達先生が事務局長、飯塚先生が常任理事、深谷先生が会長の職にあり、3先生の献身的な努力によって同窓会事務局を百十周年記念会館に開設し、事務機構を整備したこと、麻布大学同窓会を5部会制にしたことなどの功績を称えて授与されました。

次いで、小川智徳会長から飯塚 脩先生(昭和62年卒業)が公益のために多額の寄附をした功労者として紺綬褒章を受章された旨の報告があり、受章を祝して小川会長から記念品が贈呈されました。

次いで本日、来賓出席されました浅利昌男獣医学部長から祝辞とご挨拶がありました。その中で大学の近況報告に触れられ『本年度の獣医師国家試験は芳しくなかったが、学生・教員ともに元気に努力している旨の報告がありました。』獣医学部長を中心に獣医科の発展を期待するばかりです。

足達先生が議長となり審議に入った。懇親会では三枝副会長から宮崎の口蹄疫の詳細な現状報告があり、ご長老の深谷顧問、飯塚先生から近況報告があり楽しい一時を過ごしました。

麻布大学東京同窓会事務局